

# 石巻専修大学

代表電話番号  
**0225 (22) 7711**  
広報専用FAX  
**0225 (22) 7809**

## 学生寮 石巻専修大学 ユニバーシティハウス

# 地鎮祭



◆ 鉄入れをする日高理事長

来年3月完成

キャンパス敷地内に建設される学生寮「石巻専修大学ユニバーシティハウス」の地鎮祭が5月10日に執り行われた。日高義博理事長、坂田隆学長らが出席し、工事の無事を祈願した。

学生寮は完全個室のワンルームタイプ(バス・トイレ付き)で、4階建て150部屋と身障者にも対応できるゲストルーム3部屋、レストラン、談話室などの共有スペースも設置。学生の住環境を充実させる同寮の建設は、本学の創立25周年記念事業として計画されたもので、来年3月完成を予定している。

## 硬式野球部 4勝6敗で4位

春季リーグ戦 蛇口中心に奮起

東北大学野球春季リーグ戦(4月12日～5月11日)の全日程が終了し、硬式野球部は4勝6敗で4位に終わった。開幕戦となった山形大学との1戦目(4月12日)、いわきグリーンスタジアム)は、エースの蛇口由将さん(経営4・一関学院高)が力投を見せ、1-0で完封勝利。第2週(東北公益文科大



▲ 好投した蛇口さん

次大会は東北地区大学野球選手権大会(6月26～29日、新田仙台市民球場ほか)。リーグ戦の雪辱を果たすべく、部員たちは日々の練習に取り組んでいる。

## 復興ボランティア学 2年目ガスタート



▶ 講演後には活発な質疑応答が行われた(写真は4月22日の様子)

2年目を迎えた「復興ボランティア学」がスタートし、初回の4月15日には、経営学部の山崎泰央教授が「震災復興における大学の役割」をテーマに講義を行った。

この講義は、「総合科目」の授業として毎週火曜日開講。(7月29日まで全15回)。毎回、復興支援などに携わってきた一般社団法人、NPO法人などのボランティアリーダーが、報道では知ることのできない、ありのままの復興の姿や現場での必要とされているものなど、被災地・石巻の「今」を伝える。6月17日には、本学の

## 「砂漠誌」刊行 坂田学長、依田教授らが執筆

坂田学長、依田清胤理工学部教授が執筆に参加した「砂漠誌 人間・動物・植物が水を分かち合う知恵」(縄田浩志・篠田謙一編著)が4月に刊行された(東海大学出版部、本体4300円十税)。2人は専門家の視点から砂漠にすむ動物や植物の特徴を解説している。同書は今年2月まで、国立科学博物館。第4章 砂漠で動物が水を分かち合う知恵では、ヒトコブラクダ、シリアンハムスター、カモシカ、ロバといった砂漠で暮らす動物の生態を解説している。依田教授は第3章の一部「砂漠に広がる外来樹種メスキート」、およびコラム「メスキートの根」を執筆した。



## 市民も聴講可

講義は一般市民も無料で聴講可能(申し込み不要)。また、Ustreamで同時中継され、フェイスブック(https://ja-jp.facebook.com/tu-knoy)やYoutubeでも閲覧できる。

【時間】16時50分～18時20分(5時限目)  
【場所】4号館4201教室

## 開放講座

6月12日からみやぎ県民大学「石巻専修大学開放講座(全8回)」が6月12日からスタートする(7月30日まで毎週木曜日。最終回のみ水曜日)。今年度の統一テーマは「文化を生きる」。▽「芸術を可能とするもの(松崎俊之人間学部教授)▽「時間(歴史)と文化」(相馬弘年名誉教授)▽「地域は文化を創る。文化は地域を造る」(佐藤利明人間学部教授)など、本学の8教員が「文化とは何か」を考察する。受講無料。

## 石原ゼミが参加

日本各地の大学で生まれた大学ブランド食品が堪能できる「第7回大学は美味しい!!フェア」(5月28日～6月3日、594円)を提供。また、家庭用「石巻・飯野川発サバだしラーメン」(2人前540円)の販売も行う。期間中はゼミ生も参加し、商品の販売やPRに携わる。

奮ってご参加を  
育友会支部懇談会  
ご父母・保護者の会である育友会では、大学の近況報告や学生生活の様子を紹介する支部懇談会を開催しています。奮ってご参加ください。

2014年度 育友会支部懇談会 開催日程・会場		
開催地	開催日	会場
石巻	6月15日(日)	石巻専修大学
	10月11日(土)	*6月15日は定期総会を同時開催
仙台	7月6日(日)	TKPガーデンシティ仙台勾当台
青森	7月27日(日)	ホテル青森
山形	7月27日(日)	山交ビル
北上	7月27日(日)	さくらホール
東京	8月3日(日)	TKP銀座カンファレンスセンター
新潟	8月3日(日)	新潟東急イン
秋田	8月31日(日)	秋田県社会福祉会館
大崎	8月31日(日)	古川商工会議所
盛岡	9月7日(日)	ホテルニューカーリーナ
福島	9月7日(日)	ホテルサンルートプラザ福島

## カーシェア50台 点検・整備行

理工学部機械工学科自動車工学コースの4年次生16人と大学院生2人が、一般社団法人日本カーシェアリング協会の「学生整備プロジェクト」に協力し、被災者が利用しているカーシェアリング車両約50台の点検・整備を行った。写真は、日本カーシェアリング協会は、石巻市内の仮設住宅と住宅避難地域に共同車両を提供している。本学自動車工学センターもこの活動に協力しており、学生による車両整備は昨年11月に続いて2回目。今回はタイヤの履き替え(冬用↓ノーマル)やオイル交換といった前回と同様の作業に加え、オイルフィルター、ワイパー、バッテリー、ウォッシュ液の交換を行うなど、サービス充実させた。学生たちは山本憲一自動車工学センター長の指導を受けながら、利用者にとって安心して乗ってもらえるよう、丁寧に作業に取り組んだ。

